

# ソースコードによるEC-CUBEのバージョン確認方法

## EC-CUBE 2系での確認方法(ソースコード)

ソースコード上では、SC\_Initial.phpというファイルにバージョン情報が記載されています。SFTP等を利用し、サーバ上にアップロードされているファイルをご確認ください。

SC\_Initial.phpは、以下のパスに配置されています。

[EC-CUBEの設置先] data/class/SC\_Initial.php

以下のような記述があります。

ECCUBE\_VERSION定数に定義されているバージョン番号をご確認ください。

```
class SC_Initial {
    // {{{ cunstructor
    /**
     * コンストラクタ.
     */
    function SC_Initial() {
        /** EC-CUBEのバージョン */
        define('ECCUBE_VERSION', "2.12.5");
    }
}
```

## EC-CUBE3系での確認方法(ソースコード)

ソースコード上では、Constant.phpというファイルにバージョン情報が記載されています。SFTP等を利用し、サーバ上にアップロードされているファイルをご確認ください。

Constant.phpは、以下のパスに配置されています。

[EC-CUBEの設置先] src/Eccube/Common/Constant.php

以下のような記述があります。

VERSION定数に定義されているバージョン番号をご確認ください。

```
namespace Eccube\Common;

class Constant {
    /**
     * EC-CUBE VERSION.
     */
    const VERSION = '3.0.18';
}
```

## EC-CUBE4系での確認方法(ソースコード)

ソースコード上では、Constant.phpというファイルにバージョン情報が記載されています。SFTP等を利用し、サーバ上にアップロードされているファイルをご確認ください。

Constant.phpは、以下のパスに配置されています。

[EC-CUBEの設置先] src/Eccube/Common/Constant.php

以下のような記述があります。

ECCUBE\_VERSION定数に定義されているバージョン番号をご確認ください。

```
namespace Eccube\Common;  
  
class Constant {  
    /**  
     * EC-CUBE VERSION.  
     */  
    const VERSION = '4.0.3';
```